

【macOS】FileVault 暗号化機能有効化方法

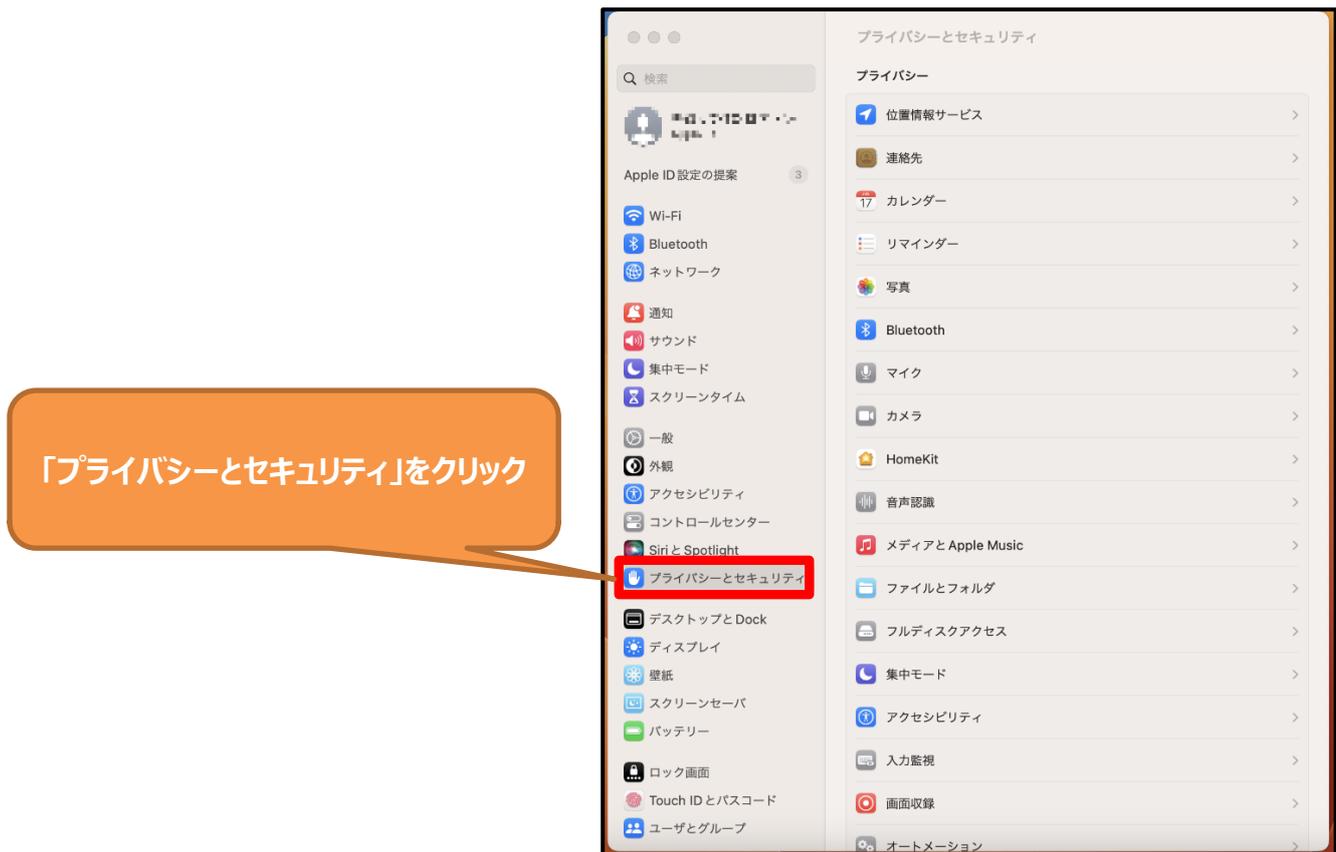
- ① 画面左上の Apple のロゴマークをクリックします。



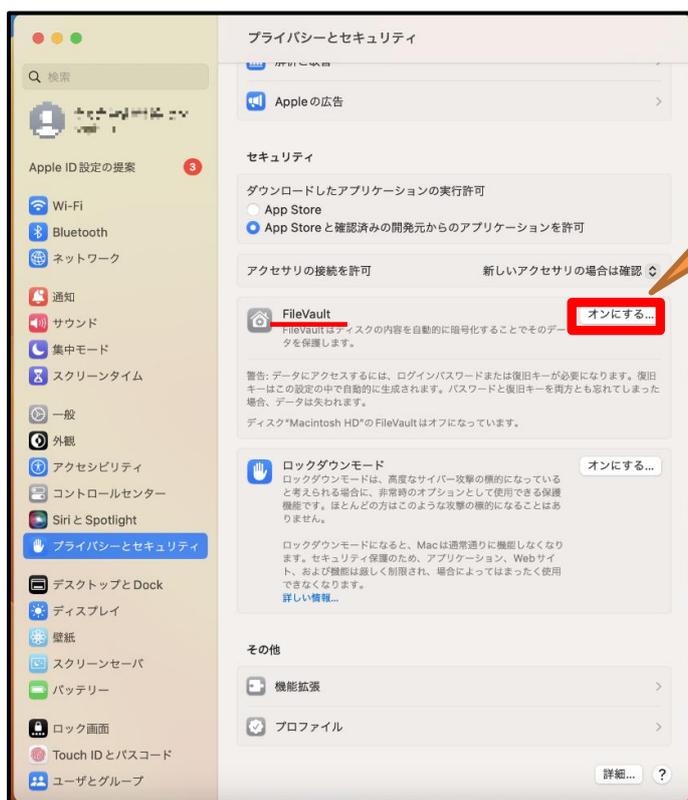
- ② 「システム設定」をクリックします。



③ 「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。



④ ページの下までスクロールし、「FileVault※」の「オンにする…」をクリックします。



「FileVault」の「オンにする…」をクリック

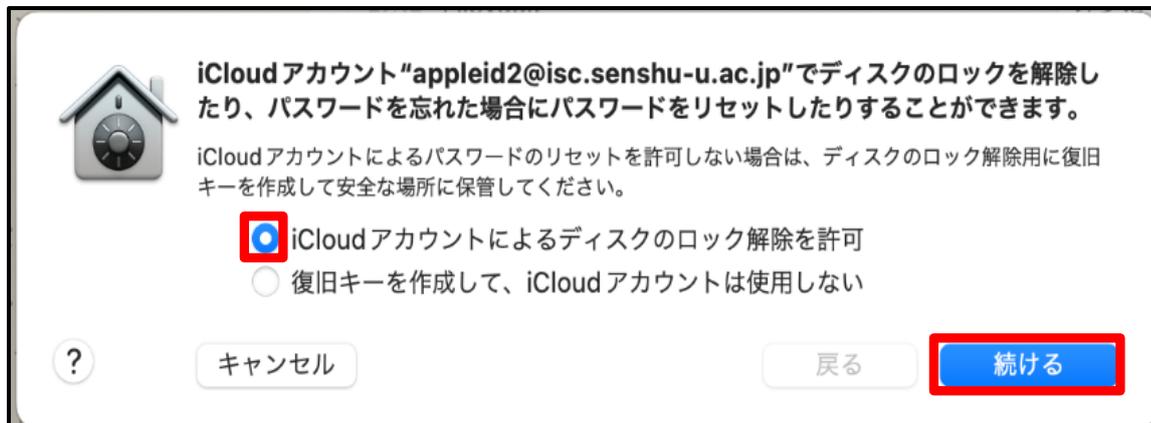
！この時点で既にボタンが「オフにする…」と表示されている場合、有効化済なので完了です。

※FileVault :
Mac が盗難された際にSSDやハードディスクを抜き出されても、データ流出を防ぐ機能です

- ⑤ 「iCloud アカウントによるディスクのロック解除を許可」を選択し、「続ける」をクリックします。

※iCloud アカウントには必ず個人のアカウントを利用してください。

※iCloud アカウントを使用しない場合、「復旧キーを作成して、iCloud アカウントは使用しない」を選択し、「続ける」をクリックします。復旧キーは、大切に保管してください。



iCloud アカウント“appleid2@isc.senshu-u.ac.jp”でディスクのロックを解除したり、パスワードを忘れた場合にパスワードをリセットしたりすることができます。

iCloud アカウントによるパスワードのリセットを許可しない場合は、ディスクのロック解除用に復旧キーを作成して安全な場所に保管してください。

iCloud アカウントによるディスクのロック解除を許可

復旧キーを作成して、iCloud アカウントは使用しない

? キャンセル 戻る 続ける

- ⑥ 「暗号化中…」から「暗号化が完了しました。」という表記になりましたら、完了です。



FileVault オフにする...

FileVault はディスクの内容を自動的に暗号化することでそのデータを保護します。

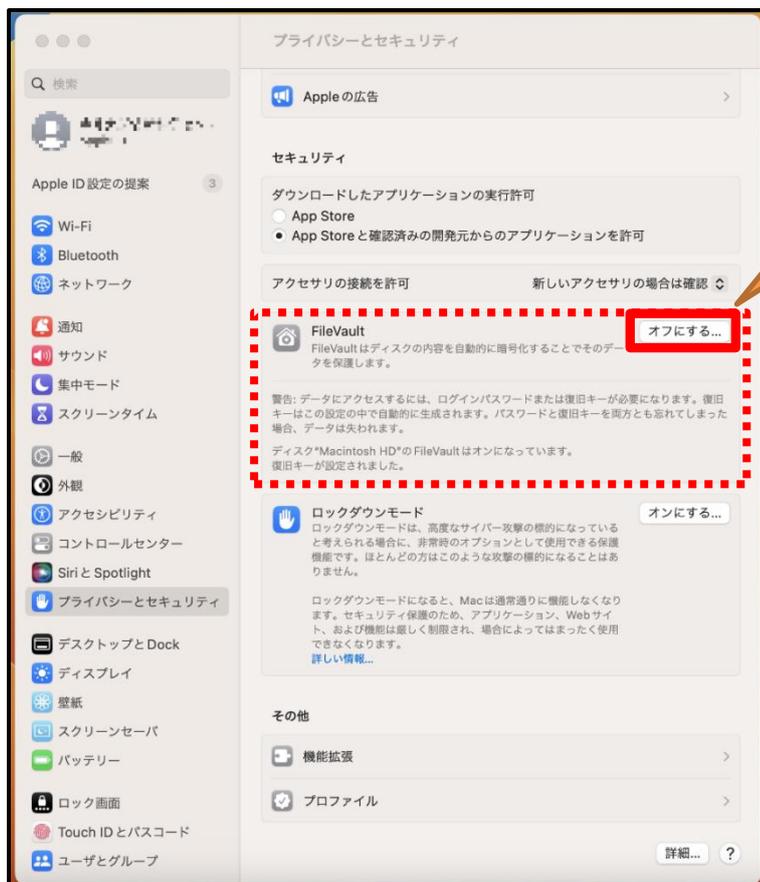
警告: データにアクセスするには、ログインパスワードまたは復旧キーが必要になります。復旧キーはこの設定の中で自動的に生成されます。パスワードと復旧キーを両方とも忘れてしまった場合、データは失われます。

ディスク“Macintosh HD”の FileVault はオンになっています。
復旧キーが設定されました。

暗号化が完了しました。

⑦ 「FileVault」が「オフにする…」と表示されていることを確認できましたら、

以上で FileVault 暗号化機能有効化は完了となります。



「FileVault」の項目が「オフにする…」と表示された場合、完了